

一般住宅・集合住宅外壁塗り替え用塗装仕様

標準塗装仕様1

工程	塗料名	下塗り条件	塗り回数	使用量(kg/m ² /回)	塗装間隔(20℃)	希釈剤	希釈率(%)	塗装方法
下塗	UVコートサーフ	平滑塗り	1	0.2~0.4	4時間以上3日以内	水道水	2~5	ウールローラー
		模様塗り	1	0.8~1.2	16時間以上3日以内	水道水	0~3	砂骨ローラー
上塗	JPMプラチナ水性フッ素	—	2	0.15~0.18	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	水道水	3~10	ウールローラー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、UVマイクロカチオンを増し塗りし下地補強を行ってください。

標準塗装仕様2

工程	塗料名	塗り回数	使用量(kg/m ² /回)	塗り重ね乾燥時間(23℃)	希釈剤	希釈率(%)	塗装方法
下塗	UVマイクロカチオン	1	0.12~0.18	4時間以上3日以内	水道水	無希釈	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	JPMプラチナ水性フッ素	2	0.15~0.18	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	水道水	3~10	ウールローラー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、UVマイクロカチオンを増し塗りし下地補強を行ってください。

商品一覧

工程	塗料名	系統	容量	色相	光沢	塗り面積/缶/回(m ²)
下塗	UVマイクロカチオン	1液水性カチオンシーラー	15kg	透明	—	125
下塗	UVコートサーフ	1液水性反応硬化形 エポキシ変性微弾性フィラー	16kg	ホワイト	—	14~53
上塗	JPMプラチナ水性フッ素	1液水性反応硬化形 フッ素樹脂塗料	15kg	各色	艶有 3分艶	60~125

適用下地

窯業サイディングボード、モルタル、コンクリート、ALC、アクリルリシン、吹き付けタイル、その他旧塗膜

※下地に適した下塗材をご使用ください。※高耐候形塗料や光触媒の下地の場合はご相談ください。

JPM プラチナ水性フッ素

PLATINUM AQUEOUS FLUORINE

1液水性ラジカル制御型フッ素樹脂塗料

プラチナ水性フッ素



販売元

JPM 株式会社
日本塗装名人社
JAPAN PAINT MASTERS
〒463-0098 愛知県名古屋市守山区川北町315
TEL: 0120-41-1152 (良い イイ工事)
FAX: 052-768-4116
■ホームページアドレス <https://corp.jpaintm.com>



●このカタログに掲載の製品は、予告なしに仕様や取り扱いを変更することがあります。

vol.1



住まいの美観をより永く保ち、資産価値を高める

JPMプラチナ水性フッ素

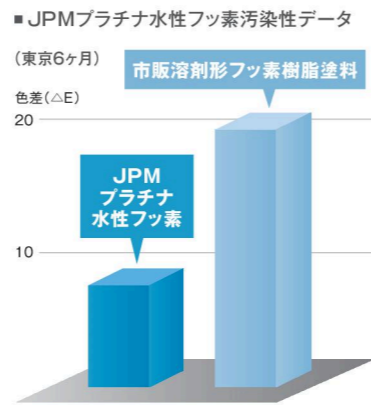
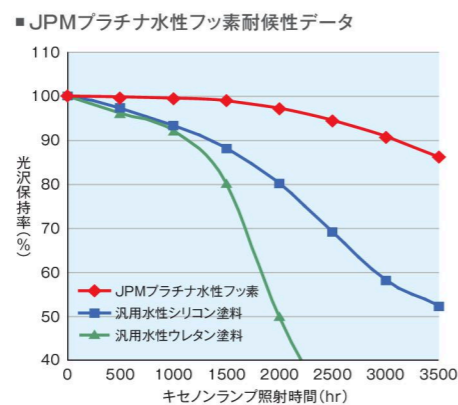
歳月とともに美しかった住まいの外観も汚れやひび割れなどが目立つようになり、その資産価値も徐々に低下していきます。すぐれた耐候性と密着性を実現した先進のフッ素樹脂塗料「JPMプラチナ水性フッ素」は、外壁などの光沢感や耐久性をより永く保持し、いまお住まいのマンションや一戸建ての資産価値を高め、みなさまに快適な住宅環境をお届けいたします。



なぜフッ素樹脂塗料が最適なのか？

高耐候性上塗り塗料との密着性が良い下塗り塗料を組み合わせ、塗り替えを行うことで、美しい美観をより永く保ちます。

きれいに仕上げられた建物も年数とともに経年劣化は必ず進行します。建物の耐用年数は立地条件や仕上げ材の種類や材質により異なり、建物により最適な改修時期があります。しかし改修時期を大幅に過ぎてしまうと建物の美観を損なうだけでなく建物の寿命そのものを縮める結果になりかねません。フッ素樹脂塗料の価格は高いというイメージを持たれていませんか？ 弊社の「JPMプラチナ水性フッ素」は、イニシャルコスト・ランニングコストの2つを削減できる、まったく新しいフッ素樹脂塗料です。



JPMプラチナ水性フッ素 4つのチェックポイント

<p>建物全体の汚れが目立つ</p> <p>藻・カビ・塵埃の付着、排気ガスにより建物が汚れていきます。</p>	<p>外壁の色あせ・つや引けが気になる</p> <p>主に紫外線の影響で顔料自体が劣化・流出し、退色・色相変化などの現象が発生します。</p>	<p>外壁に触れると白い粉が付く</p> <p>ポリマーが劣化し顔料が遊離した状態になると、チョーキングが発生します。</p>	<p>塗装面にひび割れ・剥がれがある</p> <p>劣化が進むと塗膜の付着力が低下し、下地の収縮や膨張によるひび割れ・剥がれが発生します。又、剥がれ部分から雨水等が浸透して漏水事故に繋がる恐れも考えられます。</p>
---	---	---	--

これらの症状が認められれば、塗り替え時期をお考え下さい。

1液水性ラジカル制御型フッ素樹脂塗料

JPMプラチナ水性フッ素の特徴



JPMプラチナ水性フッ素下塗材の特徴



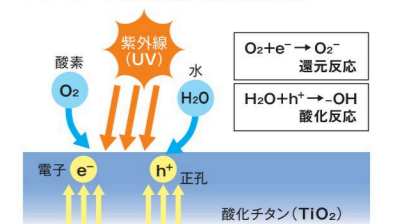
1 環境に優しい水性塗料です

内外壁に使用できる水性1液タイプの塗料ですので、作業性に優れ、安全で、いやな臭いもありません。

2 高耐久性のフッ素塗料です

従来仕様(ウレタン・シリコン)の耐久年数は6~8年ですが、JPMプラチナフッ素は紫外線に対する耐久性に優れたフッ素樹脂を用いていますので、13年以上にわたり塗膜劣化の心配がありません。チョーキングと呼ばれる白化現象や、色飛び、変退色による建物の経時変化を長期にわたり抑えることができます。

光触媒反応の抑制により、紫外線劣化を防ぎます
宮古島の苛酷な環境での実証実験で顔料選定を実施した結果、真に優れたラジカル制御性を備えた耐候性を実現しました。ラジカル制御効果により、チョーキングによる塗膜劣化を抑制します。



3 低汚染性です

塗膜表面の親水化技術により、優れた低汚染性を示します。

1 環境に優しい水性塗料です JPMマイクロカチオン

内外壁に使用できる水性の高機能下塗材ですので、安全で、いやな臭いもありません。またカチオン系樹脂のため、下地との密着性に優れています。

2 密着性に優れています JPMマイクロカチオン

特殊アクリルエマルジョンをベースにした微弾性フィラーです。旧塗膜への優れた付着性に加え、柔軟性もありますので、旧塗膜および下地に発生した微細なクラックに対して追従効果が得られます。